



2017-2018年度 RI テーマ

ROTARY : MAKING A DIFFERENCE
(ロータリー：変化をもたらす)

会長 イアン H.S. ライズリー

2017年8月17日発行 会報第893号

今週のプログラム

(2017年8月17日 第893回例会)

「社会奉仕・クラブ奉仕フォーラム」

担当：野崎元子社会奉仕委員長
木下吉宏クラブ奉仕委員長

次週のプログラム

(2017年8月24日 第894回例会)

「国際奉仕フォーラム」

担当：山田克子国際奉仕委員長

第892回例会 (2017年8月3日) の記録

「会長の時間」

水本徹 会長

先月の就任挨拶で、増強・魅力あるクラブ作りを目指すと述べましたが、ガバナー月信8月号でも RI はじめロータリー全体で増強に力を入れており、その一環として「例会や奉仕活動を活性化し広報活動によって認知度向上すれば、会員基盤の強化が実現し会員増強に繋がります」と謳われています。つまり会員増強やロータリーの認知度向上は様々な奉仕活動による成果であり、クラブ活性化の有効な手段にもなりますが、決して目的ではありません。何もしなければ会員は増えずクラブの活力が失われます。ただ、新会員を募集するのに性別・年齢ではなく資質を考えるべきです。また、若い人達にロータリーの魅力を語り活動に参加する機会を与え、研修を継続し退会防止に繋げていかなければ、人も組織も疲弊し明るい未来はないでしょう。魅力的で元気のあるクラブになるには、どうあるべきかを共に考え個性ある効果的な奉仕活動とは何かを追及し、未来計画・戦略計画を立てる事が最重点目標になり、その目標を実現する為に人材・会員数・財政面の具体的な裏付けも当然考えていかなくてはなりません。当クラブにおきましては、20周年記念例会の計画は順調に進行しておりますし、月見例会は藤田会員企画のハルカスで高層場所でのバーベキューを企画され、花見例会では職業奉仕を兼ねて渡邊会員のお世話で出雲大社訪問を企画して頂いております。また、ファイアーサイドミーティングにおきましてもっと皆様と楽しめるクラブ作りの意見交換をして頂く予定ですので、皆様の活動におけるアイデア・企画をまとめておいて下さいますようお願いいたします。

<お客様> 米田 真様 (豊中 RC) 、 米山奨学生 鄭 琢贊君

<出席報告> 岸上和典 出席担当

会員数 (内出席免除会員 2 名) 21 名

本日の出席者数

(内免除会員 1 名、名誉会員 0 名) 18 名

本日の出席率 90 %

前々回 (7月 20 日) の修正出席率 84.21%

<ロータリーソング>

全会員

国歌「君が代」

奉仕の理想

<ピアノ演奏>

近藤美里さん

1、Alone Again

2、But Not For Me

3、Moonlight Serenade

<幹事報告>

山本友亮 幹事

- 1 先週に引き続き、地区大会出席登録表へのご記入をよろしくお願ひいたします。
- 2 前米山奨学生ラカボサ・クレラさんから水菓子のお中元が届きました。
全会員分の数はありませんが食後にお召し上がりください。
- 3 本日例会終了後、理事会・20周年委員会をおしどりの間に開催致します。
理事・役員・担当会員はご出席ください。
- 4 来週 8月 10 日は定款に基づく休会ですので、お間違のないようよろしくお願い致します。

<SAA報告>

木下吉宏 会員

*スマイルボックス

黒川会員 お暑いことです。

柳原会員 今週、ガシラとタコ行きます。多分OKでしょう。

コメントなし 岸上会員・山下会員・西本(明)会員・西本(詩)会員・相原会員

*ロータリー財団

黒川会員 来週はお休みですね。

藤田会員 6月 7 日で茨城県へお墓参りに行ってきます。

高尾会員 暑いですね。

コメントなし 岸上会員・山下会員

*米山記念奨学会

水本会長 まだ 1ヶ月・・・まだ先は永~!!

黒川会員 東京は涼しかったです。

木下(健)会員 ジョン君ようこそ!

山本(雅)会員 声が出ません・・・

松田会員 無呼吸症候群、軽度でした。様子見です。

山田会員 山本会員、卓話楽しみにしています。

柳原会員 小山さんと釣りに行きました。大漁でした。

藤田会員 ジョン君ようこそ！！楽しんで下さい。

コメントなし 岸上会員・山下会員・高尾会員・西本（詩）会員

* ラオス基金

黒川会員 ラオスに行こう

松田会員 とろけそうです

高尾会員 先週、松田会員・木下会員ありがとうございました。

柳原会員 先週のタチウオは不発でした（1匹だけ）

コメントなし 岸上会員・山下会員・西本（明）会員

* メイプル基金

高尾会員 山本（雅）会員、卓話よろしく。

柳原会員 今日、早退のおわび！

水島会員 米田（コメダ）さん、ようこそおいでいただきました。

松田会員 ・・・というわけで、枕を変えました。

山本（友）会員 豊中RCの米田様、いらっしゃいませ。

西本（明）会員 暑い日々が続きます。

西本（詩）会員 秋めいてきました。

黒川会員 夏カゼに注意。

藤田会員 山本雅之会員、卓話楽しみです。

コメントなし 岸上会員・山下会員・相原会員

卓話「クルマ」

山本雅之 会員

私は、今まで約30年に亘り数多くの車を乗り継ぎ、それらの走行距離をトータルすれば、約100万kmとなる。

その車歴を紹介すると共に、その車の特徴や、ポイントを説明します。

まずは、大学生の時に友人から譲ってもらった「ダットサントラック620」ステップサイドやサイドマフラー、ローダウン、ロールバーなど、アメリカントラッキンと呼ばれる改造を施したものに2年間乗っていたものの就職を機に売却。

社会人になり、通勤と仕事を行う上で与えられたのが「スズキキャリー」社用車である。バイクを運ぶための特装を施した軽トラックに3年に亘り2台連続で乗り継ぐ。

これは、営業地域が淡路島担当となり、年間走行距離が40000kmの為、1年半でダメになった為である。

その後、今の会社に転職し、与えられたのが軽ワンボックスカーの「スズキエブリー」元々会社で使っていたものを営業車としてそのまま使用、通勤にも使わせてもらう。

続いては、バカでかいアメ車のワゴン車「フォードトーラス」左ハンドルのもの、社長である父親が乗っていたもので、亡くなったのを機にそのまま乗る事になった。次に、営業車として選んだのがワンボックスワゴン車「トヨタエスティマルシーダ」この頃より得意先が六甲アイランドに変わり、その往復やその他で年間走行距離が伸び、結局5年で180000km乗り、次の「日産エルグランド」に乗り換える。この車は仕事で荷物を載せるからと2列目の座席を取っ払い、バイクも載れる様に改造、トランポとしても活躍する車両であった。因みに、この車の走行距離は270000km。その後、社長になり、レースも辞めた事もあり、「クラウンアスリート」に乗り換える。先代の社長がずっとクラウンに乗っていたのでそれを引き継ぎ2台に亘って乗り継ぐ。更に3台目にと新型クラウンが出た時に乗り換えようとしたが、値引き額が少なく、仕方なく、社用車としては初の外車になる「アウディA6」に乗ることになる。その後、アウディ本社と取引する様になり、今の「アウディA8」を中古で購入、今に至る。他には、趣味の車として「ポルシェGT3」を10年に亘り所有している。改造が激しく、高速道路やサーキットではこの車の本領を発揮することができるものの、街中での乗り心地は最悪、コンビニですら入りにくく、普段乗りには全く適さない。

<編集後記・追加情報・ チョット一言・ライブラリー・etc>

(文責 山本雅之)